

北陸地方整備局

記者発表資料

配 布 日 時

令和8年1月22日

「令和7年度 第3回佐渡クルーズ船二次交通連絡会」を開催します

「佐渡クルーズ船二次交通連絡会」を開催します。本連絡会は、離島である佐渡におけるクルーズ船寄港時の二次交通の円滑化を図ることを目的として設立されたものです。

今年度は、シャトルバス等の運行に関する現地実証を2回実施しており、今回の会合では、その実証結果および抽出された課題を共有し、関係機関が連携して解決策を検討します。

■開催概要

1. 日 時 令和8年1月27日（火） 13:00～15:00
2. 場 所 あいぽーと佐渡 多目的ホール（佐渡市両津夷 384-11）
対面・オンライン（Microsoft Teams）併用形式で開催
3. 構成員 「別紙1」のとおり
4. 内 容（予定） (1) 第2回実証事業の結果報告
(2) 二次輸送体制の確保に向けた課題
(3) 各所からの情報提供
(4) 意見交換

※撮影及び取材は(1)のみとし、(2)～(4)については非公開とさせていただきます。

取材を希望される方は、別紙2に必要事項を記入の上、1月26日（月）15時までにメールもしくはFAXにてお申し込みをお願いいたします。

発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
専門紙

<問い合わせ先>

国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部
クルーズ振興・港湾物流企画室長 水内（みずうち）
課長補佐 早田（わさだ）
TEL 025-370-6706

所属			役職
地元関係 (佐渡)	佐渡市観光文化スポーツ部観光振興課		課長
	佐渡市企画部交通政策課		課長
	一般社団法人 佐渡観光交流機構		事務局長
	佐渡汽船株式会社 グループ企画業務部		常務執行役員
	新潟交通佐渡株式会社		営業部部長
交通関係団体	公益社団法人 新潟県バス協会		専務理事
	公益社団法人 新潟県観光協会		常務理事
	一般社団法人 新潟県ハイヤー・タクシー協会		専務理事
行政関係	北陸地方整備局	港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室	室長
		新潟港湾・空港整備事務所 企画調整課	課長
	北陸信越運輸局	自動車交通部 旅客課	課長
		観光部 観光企画課	課長
	新潟県	交通政策局 港湾振興課	課長
		観光文化スポーツ部 国際観光推進課	課長
		佐渡地域振興局	地域振興監

令和7年度 第3回佐渡クルーズ船二次交通連絡会
取 材 申 込 書

北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 あて

申込メールアドレス：pa.hrr-koudo84@gxb.mlit.go.jp

申込FAX番号：025-280-8783

申込期日：1月26日(月)15時

お名前
ご所属(会社名)
ご連絡先(電話番号)
ご連絡先(メールアドレス)

現状・課題

○令和5年3月に国際クルーズの運航が本格的に再開されて以降、クルーズ船寄港時のバス等の二次交通不足により、ツアーバスの確保が困難となり、乗客の満足度低下や経済効果拡大の機会損失に繋がっている状況。

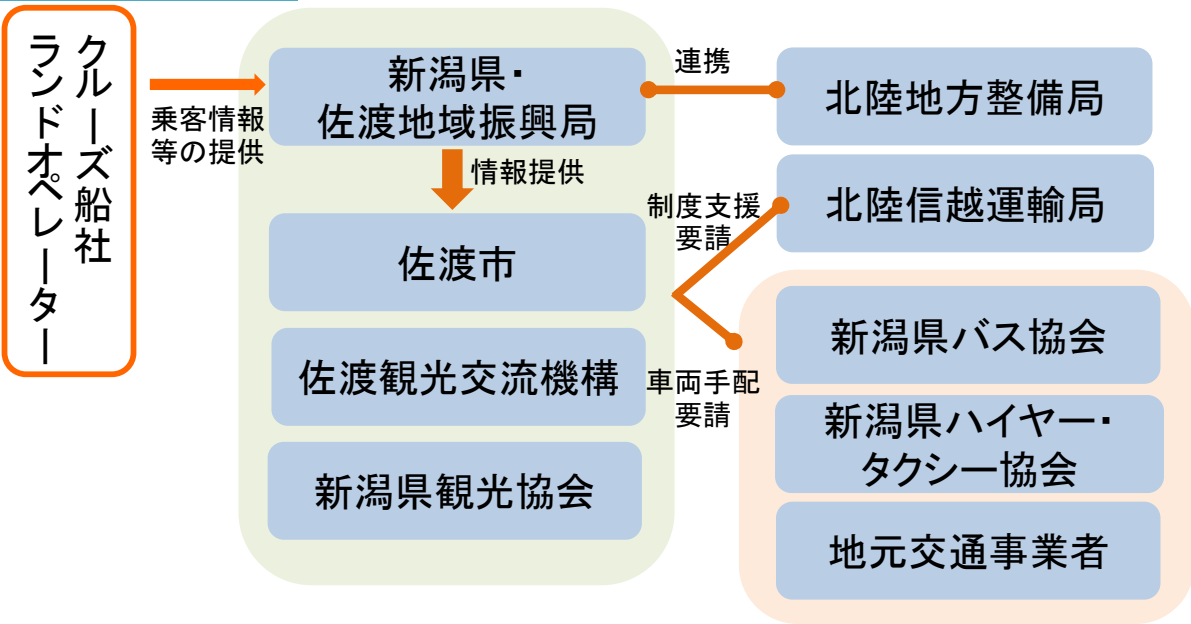
○佐渡地域においても、令和6年7月の世界文化遺産登録を契機に、今後更なる観光客の増加が見込まれる中で、クルーズ船寄港時の二次輸送体制を確保するために、シャトルバス等の活用が期待されるところ。

○離島である佐渡特有の地域特性によるクルーズ船寄港時の二次交通の改善に向けて、関係者間での情報共有等を目的とした、「佐渡クルーズ船二次交通連絡会」を設立。今年度は、北陸地方整備局が佐渡において計画している「クルーズ船寄港時におけるシャトルバス等運行の現地実証」の効果を検証し、二次輸送体制の確保に向けた検討を行う。

事業内容

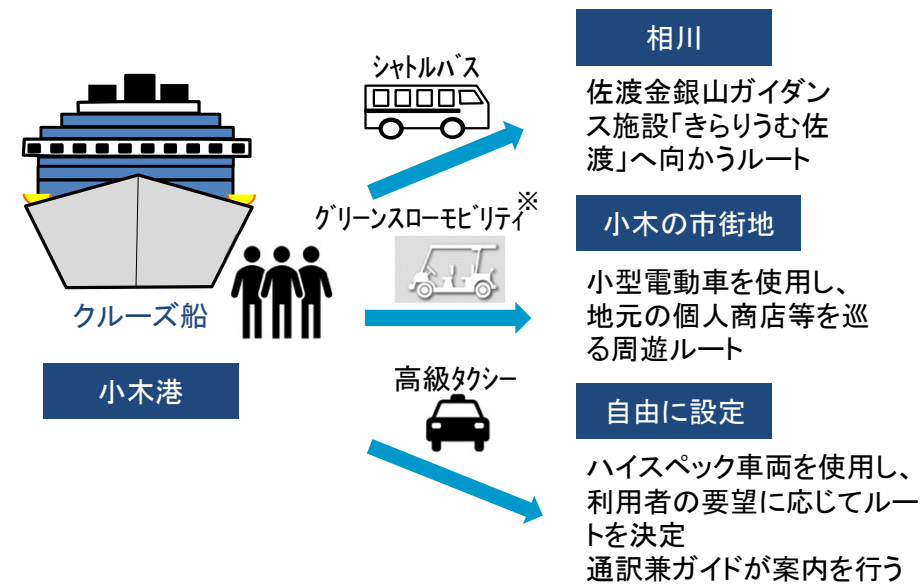
- クルーズ船寄港時におけるシャトルバス等運行の現地実証を実施し、効果的な運行の在り方を検証
- 二次交通の改善によって生じた新たな消費による経済効果について検証

連絡会イメージ



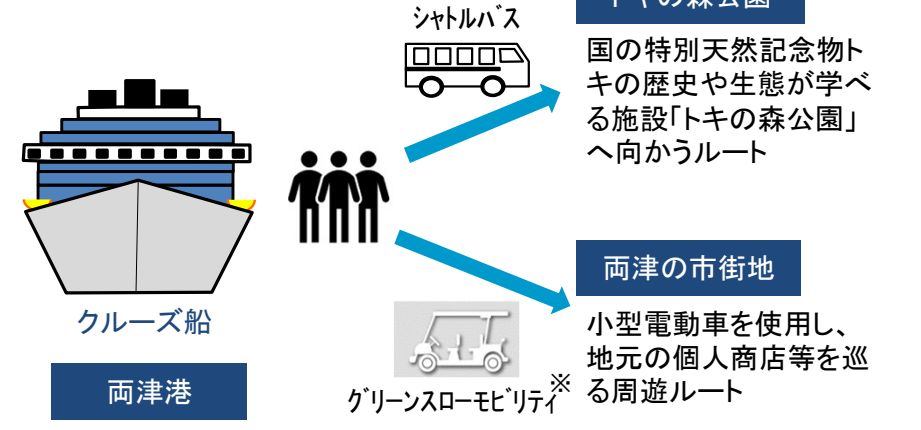
第1回実証

■実施日 令和7年6月6日



第2回実証

■実施日 令和7年9月20日



※グリーンスローモビリティ：時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス